弘前園だより
おにっ子タイムス

発行　令和５年４月１日発行
社会福祉法人　津軽富士見会
特別養護老人ホーム　第 43 号
弘 前 園
弘前市大字鬼沢字山ノ越249
TEL 99－5050
http://tsugarufujimikai.com/

新年度によせて

デイサービス
生活相談員
佐藤　純子

４月に入り雪解けも進み、日に日に暖かくなり桜の季節が近づいているこの頃です。新型コロナウイルス感染症も早いもので３年が過ぎ、世間では５月８日から季節性インフルエンザなどと同じ、「感染症法上の５類」に移行し、規制が軽減されるとニュースでよく見かけます。

しかし、高齢者施設や病院等ではまだまだ油断はできず、今までと同様に感染症対策を継続する必要があると予想されます。

2019年の春は、何も気にせず弘前公園のシンボルでもある桜を人混みにまぎれて楽しむ事ができていました。遠い昔のようにどこか懐かしさを日々感じております。以前のように制限なく行動する事はまだできませんが、昨年は、ご利用者様ご家族様のご理解とご協力のもと、感染症対策を徹底し、ドライブやミニ納涼祭、カラオケ大会、豆まき等さまざまな行事を行い、ご利用者様からの喜びの声と笑顔を見る事ができました。それが職員の励みになり、又コロナ前に少し戻れた感じがして計画実行できたことを大変嬉しく思っております。皆様本当にありがとうございました。

一方で世界のニュースでは、トルコ・シリア大震災で犠牲になられた方、ロシアウクライナ戦争など、数えきれない程の悲しく残念なニュースばかりの世の中です。

このような世の中を変える事は難しいですが、私達にできる事は、ご利用者様により良いサービス提供する事、皆様の笑顔を引き出せるようにお手伝いする事です。

これからも職員一同、日々精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。皆様にとって笑顔溢れる素敵な年になりますように、心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

防災訓練

10月27日に弘前園では防災訓練が行われました。いざというときのために、改めて避難や消火訓練など行いました。職員はもちろん入所者の皆様も真剣に取り組まれていました。日頃の防災に対しての意識の持ち方の大切さを学ぶことができた1日でした。

寄　贈

この度、ユニバース様が行っている「愛のチャリティ募金」活動より、当施設に寄贈して頂けることになりました。令和５年２月21日、ユニバース南大町店店長の成田様が来園され、寄贈式を行い目録を頂きました。

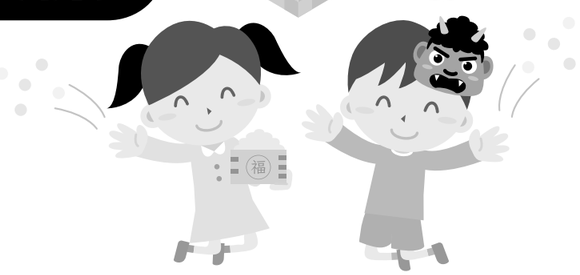
〈寄贈品〉
・プロジェクター
・iPad
・ヘアドライヤー

医務だより　高齢者施設での感染対策

コロナウイルスが日本で確認されて早３年がたちました。緊急事態宣言、国民全員の給付金、ワクチン接種など国の政策に追われる毎日です。当施設では面会禁止、行事の中止、外出制限をし、入所者様、ご家族様には大変ご不便をおかけしております。今後コロナは５類に分類される予定です。マスクも制限がなくなりますが、インフルエンザの流行もみられますので、今後も施設では感染対策は継続して参ります。

編集後記　新年度を迎え、春めいた陽気を感じられる季節となりました。情勢が変わり始め、なかなか行えずにいた行事を、たくさん行えるといいなと思います。ご利用者様に安心、安全に過ごして頂けるように、職員一同精進してまいります。何卒今年度もよろしくお願いいたします。

節分の日

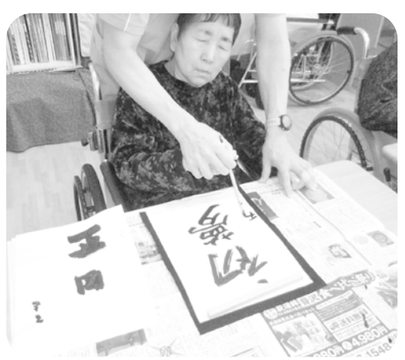


「福は内、鬼も内！」鬼沢地区では、福も鬼も招き入れる豆まきが行われます。

弘前園では職員が鬼に扮し、利用者様は、「福は内、鬼も内！」との掛け声と共に、鬼に豆をぶつけることなく、節分を楽しまれました。

デイサービス　おやつ作り

デイサービスでは2月のおやつ作りとしてバレンタインにちなんで、きのこチョコフォンデュを作りました。利用者様に特別に五ツ星シェフになって頂き、慣れた手つきで調理し、職員と共に力を合わせ、見事な甘いきのこ?に仕上げ皆さんでおいしく召しあがっていました。

グループホーム　新春書き初め大会

1月3日、皆さんと書き初めを楽しみました。初めは「書けるかな！ドキドキする！」と言う声もありましたが、筆を持つと真剣な表情になり、手本を見ながらゆっくり、丁寧に書き上げていました。書き上げた自分の作品を満足気に見つめていました。今年も笑顔がたくさんの一年を過ごして頂きたいと思います。よろしくお願いします。